

工事写真報告書

工 事 番 号 平成 26 年度

工 事 名 H 様 邸

工 事 箇 所 屋根・外壁・その他塗装工事一式

工 事 住 所 糟屋郡 宇美町 ゆりが丘

工 期 着 手 平 成 年 月 日

竣 工 平 成 年 月 日

工事施工者 **ベストホーム株式会社**



外観



外観



外観



外観

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



外観



屋根



屋根

この素材はセメント：パルプ 繊維（又はアスベスト）が85：15で作られています。

劣化し割れや反りがひどくなり葺き替えとなると、アスベストが入っている場合は処分費がかなりかかりますので、葺き替え前の早めの塗装と維持をお勧めをします。



屋根

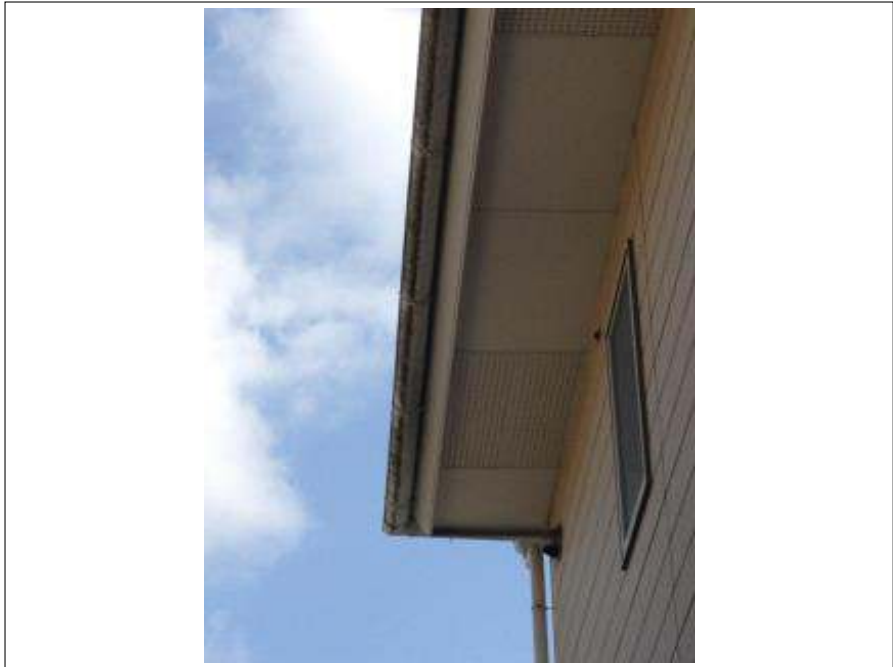
今回はソーラーパネルの下は塗装をしません。



破風板

経年劣化しています。

劣化すると腐食、お住まいの痛みにつながりますので、下塗り・上塗りをおこないます。



軒天

経年劣化しております。

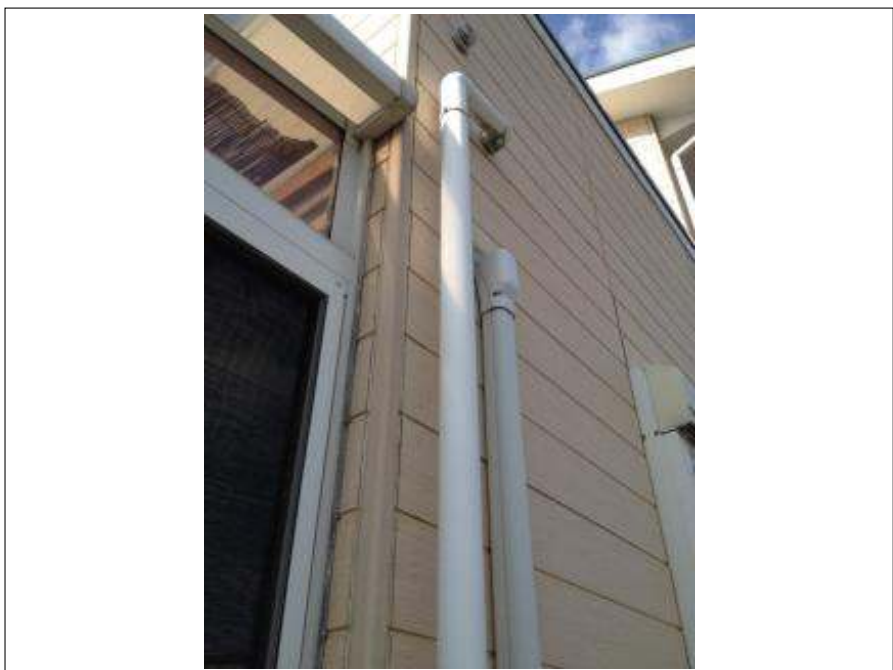
この部分は通気性の良い軒天専用の
塗装をしていきます。



軒(階段部) 劣化部

劣化が激しいところがあります。

この上の部分の階段部の塗装・防水
が劣化していますので、上の部分を
しっかり下地処理・塗装をおこな
い、軒天専用の塗装をおこないま
す。



樋・ダクトカバー

こちらは塩ビ素材になります。

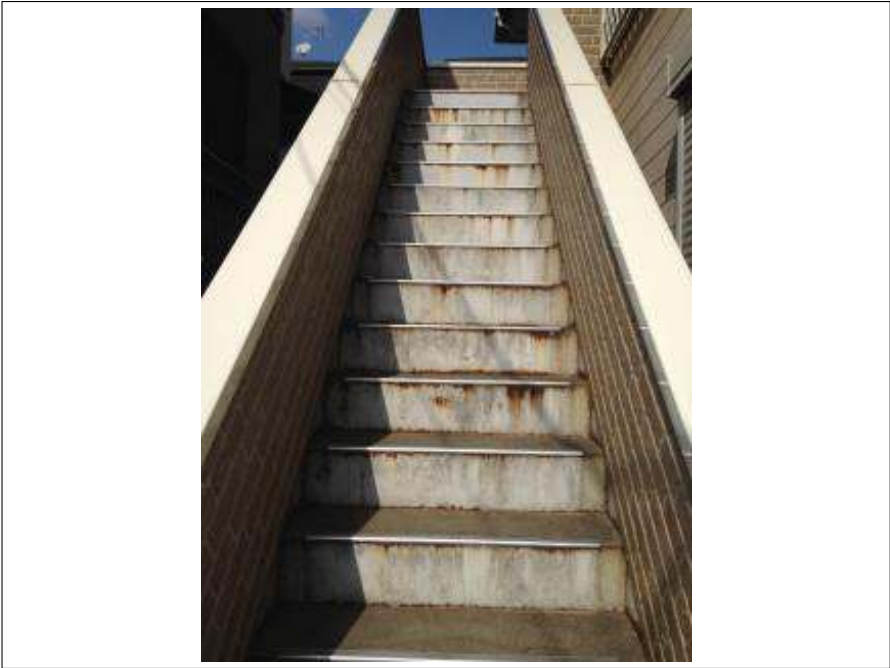
劣化すると割れが生じたりするこ
とがありますので、塩ビ専用の下塗り
をおこない塗装をしていきます。



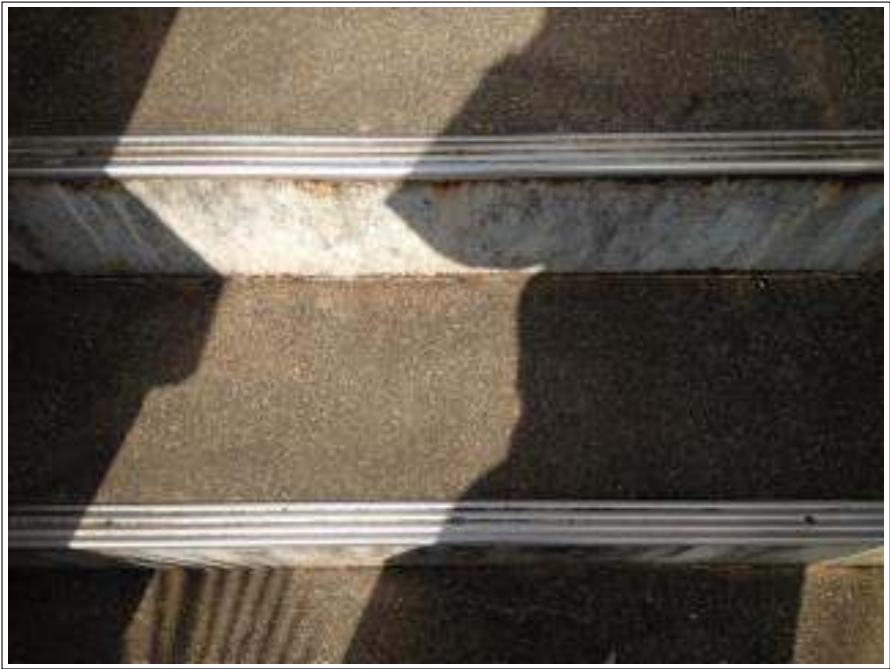
洞差し

経年劣化し、旧塗膜が剥離をおこしています。

このまま塗装しても旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜をケレン作業で除去し専用
の下塗り・上塗りを行います



階段部



階段 踏み面

階段裏の軒天の劣化につながっていますので、この部分も塗装をおこないます。



シャッター

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です



換気フード

対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



土台水切り

同上



小庇

この部分も鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です



階段 柱部

同上



階段 サビ

同上

この部分は階段裏の軒天の劣化につながっています。

そしてサビがかなり激しいので、ケレン作業・サビ止め二回塗りしたあとに塗装をしていきます。状況によってはパテ補修していきます。



基礎

アルカリ性のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨と結合することによって徐々に中性化されます。

中性化されたコンクリートは表面にヒビが入るだけでなく、内部の鉄筋の腐食や膨張につながり構造物の性能低下につながりますので、シーリング等で補修をおこないます。



基礎クラック

同上



チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、外壁や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



塀塗装



塀塗装



塀塗装

模様の差がでます。



意匠性外壁部

クリアー塗装の部分はボードシーリングは全面打ち替え・サッシ廻り等は全面打ち増しをおこない、塗装をおこないます。



クラック部

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・ボードの痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修ををおこない塗装をしていきます。



塀クラック



シーリング劣化部

劣化している部分があります。
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス
等が直接侵入し躯体・ボードの痛み
や建物の寿命につながりますので、
シーリング等で補修ををおこない塗
装をしていきます。



シーリング劣化部

シーリングの劣化が激しい部分は打
ち替え補修をおこない、塗装をして
いきます。



シーリング劣化部

同上



シーリング劣化部

シーリングの劣化が激しい部分は打ち替え補修をおこない、塗装をしていきます。



サッシ廻りシーリング劣化部



カビ発生部

いくら高圧洗浄をかけても、カビの根が残ってしまいますので、カビの根を殺す防カビ下塗りをおこない、下塗り・上塗り二回の三層四工程をおこないます。
